

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	アートスタートプログラム	シート番号	08-38
担当部署名	文化観光 局	文化 部	文化 課
		評価責任者(課長名)	辻尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	2	文化芸術活動の振興	無	
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	文化芸術基本法・音楽文化の振興のための学習環境の整備等に関する法律 自由都市堺文化芸術まちづくり条例				
	4	関連計画	自由都市堺文化芸術推進計画				
5	事業実施の経緯	普段の生活の中で経験することの少ない文化芸術活動を通じて、子どもの感性や好奇心を育むとともに、子どもの創造力などを培う機会を提供するため実施。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	市内の未就学児			
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	未就学児に、音楽や造形などの多様なアートプログラムを提供し、アートを通じた経験をしてもらうことで、豊かな感性や創造力を育むとともに、アート体験・鑑賞機会の充実を図る。			
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	次代を担う子どもたちが身近に文化芸術に触れられる機会を提供するため、アーティスト等を派遣し、音楽・造形体験プログラムを実施する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 公益財団法人堺市文化振興財団				

Ⅲ. 投入量

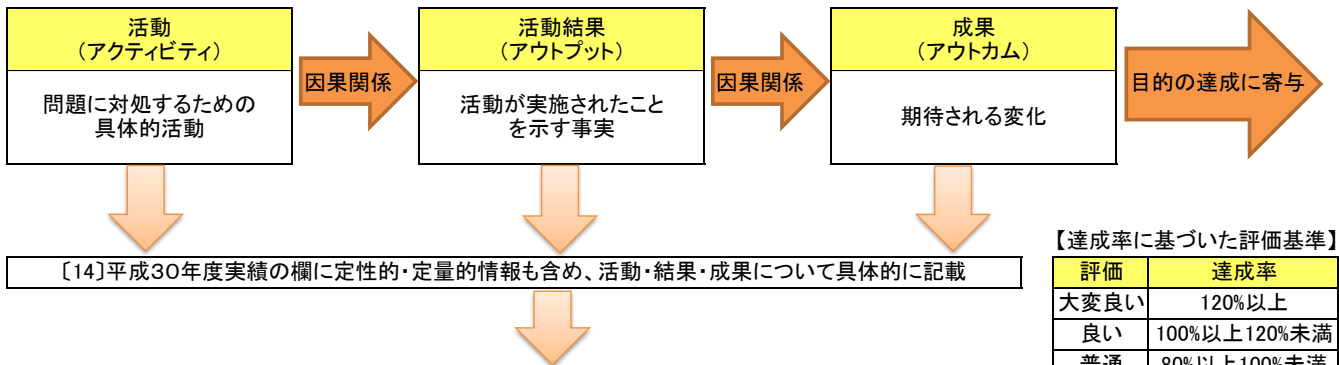
		項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	0	0	1,010	2,000	
		主な事業費内訳	体験プログラム実施負担金	千円			1,010	2,000
				千円				
				千円				
				千円				
		財源内訳	国・府支出金	千円				
			受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
			市債	千円				
			その他()	千円				
			一般財源	千円			1,010	2,000
12	人件費 (b)	千円	0	0	1,640	1,620		
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	2,650	3,620		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	アートスタートプログラム	シート番号	08-38
-------	--------------	-------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動内容や成果

平成30年度実績																																					
14	<p>アートスタートプログラムは平成30年度が初年度実施であり、アート体験・鑑賞機会の充実だけではなく、プログラムの確立や実施ニーズなどについても調査を行った。</p> <p>4～5月にかけて実施施設の募集を行った結果42件の応募があったため、抽選を行い実施施設の決定を行った。当初の目標値が10施設だったため、実施ニーズが多くあることが確認できた。</p> <p>6月以降各施設において、音楽や粘土などのアートプログラムを実施し、施設に評価をいただいた結果91%の施設が「満足」の評価だった。</p> <p>プログラム評価などから、予算の範囲内において、アート体験・鑑賞機会の充実を図ることができた。</p>																																				
15	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指標名</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">平成28年度</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 10%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">プログラム実施回数</td> <td rowspan="4">回</td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td>10</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td>120%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td>大変良い</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">算出方法・設定根拠など</td> <td colspan="5">予算金額により目標値を設定。</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	プログラム実施回数	回	目標値			10	15	実績値			12		達成率			120%		評価			大変良い		算出方法・設定根拠など		予算金額により目標値を設定。				
指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																															
プログラム実施回数	回	目標値			10	15																															
		実績値			12																																
		達成率			120%																																
		評価			大変良い																																
算出方法・設定根拠など		予算金額により目標値を設定。																																			
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">指標名</th> <th style="width: 5%;">単位</th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">平成28年度</th> <th style="width: 15%;">平成29年度</th> <th style="width: 15%;">平成30年度</th> <th style="width: 10%;">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4"></td> <td rowspan="4"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">算出方法・設定根拠など</td> <td colspan="5"></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			目標値					実績値					達成率					評価					算出方法・設定根拠など						
指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度																															
		目標値																																			
		実績値																																			
		達成率																																			
		評価																																			
算出方法・設定根拠など																																					

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>プログラムのニーズが多くあったため、実施目標を達成できた。施設からのプログラム評価などから事業の有用性は高い。</p>
----	---

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。